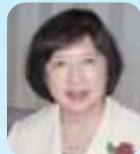


## 港区みどりの街づくり賞



### 注目される都心の「みどり」

審査委員長  
 (財)都市緑化技術開発機構 都市緑化技術研究所長  
 半田 真理子

都心で身近な「みどり」にふれあえる港区。その港区の「みどりの街づくり賞」も今年で7回目を迎え、みどりの質や周辺地域にも配慮した優れた作品を選ぶことができました。受賞作のうち赤坂の大規模な再開発地では、起伏のある地形や既存の樹木など「都市の記憶」を伝えながら華やかな賑わいの都市空間がつくられ、「みどり」は歴史と新しさ、静けさとダイナミックな活動を融合させる優れた機能をもっていることを物語っています。また、さまざまな形態の壁面緑化が数多く見られるようになったのも今回の特徴です。壁面緑化は立体感のある「みどりの」都市景観を形成し、涼しい街づくりにも効果的です。さらに、先駆的な計画コンセプトを打ち出し、複数の街区を一体的に捉えて「みどりの」連続性を創出した芝浦における緑化方法も、参考になります。南青山で桜の大木を保護し、それを活かして洒落た空間をつかった作品には懐かしい安堵感をおぼえます。「みどり」には時間の要素も必要なのでしょう。時代の転換期にあつて、港区ではアイデアに満ちた多様な「みどり」と、育ちゆく未来の姿が目まぐるしく注目されます。



### ヒューマンスケールから 都市に広がるみどり

港区景観アドバイザー  
 古賀 誉章

今年は屋上緑化や壁面緑化が目立ち、これらが一般的な手法になってきたと実感しました。また、大規模再開発でしっかり緑化するのとは当然であり、緑の量より特色のある取組みが評価されるという傾向がよりはっきりしてきました。

この賞は単に緑化ではなく、街にどのよう貢献しているかが重要視されます。既存の緑を残し街に潤いを提供した事例、地形を見せ緑地に活かした事例、複数の敷地で連携して統一の緑を計画した事例、壁面を利用して人に近い今までにない部位に緑をまとった事例、受賞物件はどれもヒューマンなスケールから都市的な広がりを感じさせるものでした。

ただし受賞作だから満点とは言えません。竣工後1年を経て、維持管理や都市的な利活用がうまく図られていないものもありました。街行く人々は、建物や緑から所有者の姿勢を無意識のうちに敏感に感じ取っています。街の価値を上げ、自身の評価を上げるような取組み、維持管理を今後もお願いしたいものです。



### 壁面緑化再考

日本大学理工学部助教  
 山崎 誠子

今年の候補作品は壁面緑化を扱ったものが多く、もはや都市緑化に壁面緑化はスタンダードなのかと思われる一方、壁面緑化でしか緑地面積が稼げないのかというものも、候補作品以外には増えている事実がある。壁面緑化は、周囲からよく見える部分で行えば、省エネルギーの関与、その建物および企業の環境への取り組みに対する姿勢を広告できるし、管理の仕方を工夫すれば都市に潤いを与えてくれる。それが、周囲やその建物の利用者には見えないところを緑化したり、緑化する部分が陽の当たらない北側の終日陰となっており、壁面の夏季の温度上昇にまったく関係のないものなどは、緑化ではなく緑色(みどりいろ)化か?と、人と緑に地域にとってウインウインの関係が出来上がってなく、すべてにとって不幸な状態を作っている。今年を含め歴代の受賞作品は壁面緑化の好事例が多いので、ぜひこれから壁面緑化に取り組む方は参考にさせていただいて、緑化の意味、効果を発揮した建物と景観を作っていただきたい。



### 建物と庭とのトータルコーディネート

元港区緑化協力員  
 (社)観音崎自然博物館 理事長  
 高橋 雅雄

この数年のみどりの街づくり賞制度が活気を帯び、ビルや市街地のみどりの量も増えていることは大変結構なことだ。しかし、応募対象作品の全体を通して感じられることは、建築物の周辺、壁面、屋上に対する緑化技術の向上は見られるものの画一的傾向が感じられ、個性的なデザインが少ないように思う。緑であれさえずれば空間を埋めて緑化率を満たせばよいのではなく、当該緑化行為の意味する精神性、歴史性、地域性を大切に、建築物と一体となって地域特性を発揮するきめ細やかな配慮がほしい。植物材料にあつても、樹形、樹冠、新緑、花、紅葉、区画外の植物との調和、日照、通風と樹種選択、広域的景観への配慮、宿根草による季節感の演出等々枚挙に暇ないが、いずれにしても大都市生活者が季節を感じ、野鳥や昆虫などの生きものや植物を通して多様な生態系に触れあえる空間づくりに挑戦してほしい。

### 港区の木・花 City Tree and City Flowers



ハナミズキ



バラ



アジサイ

発行番号 22111-5611

港区みどりの街づくり賞

平成22年(2010年)10月発行

発行 港区環境リサイクル支援部 環境課

東京都港区芝公園1-5-25

電話 03-3578-2111 内線2330

FSC森林認証取得用紙、大豆インク使用

## 港区 みどりの街づくり賞



港区では 民間建築物の緑化施設のうち  
 特に優れたものを表彰し  
 区内緑化の一層の推進を図るため  
 平成16年度に  
 「港区みどりの街づくり賞」を  
 制定しました



環境リサイクル支援部 環境課

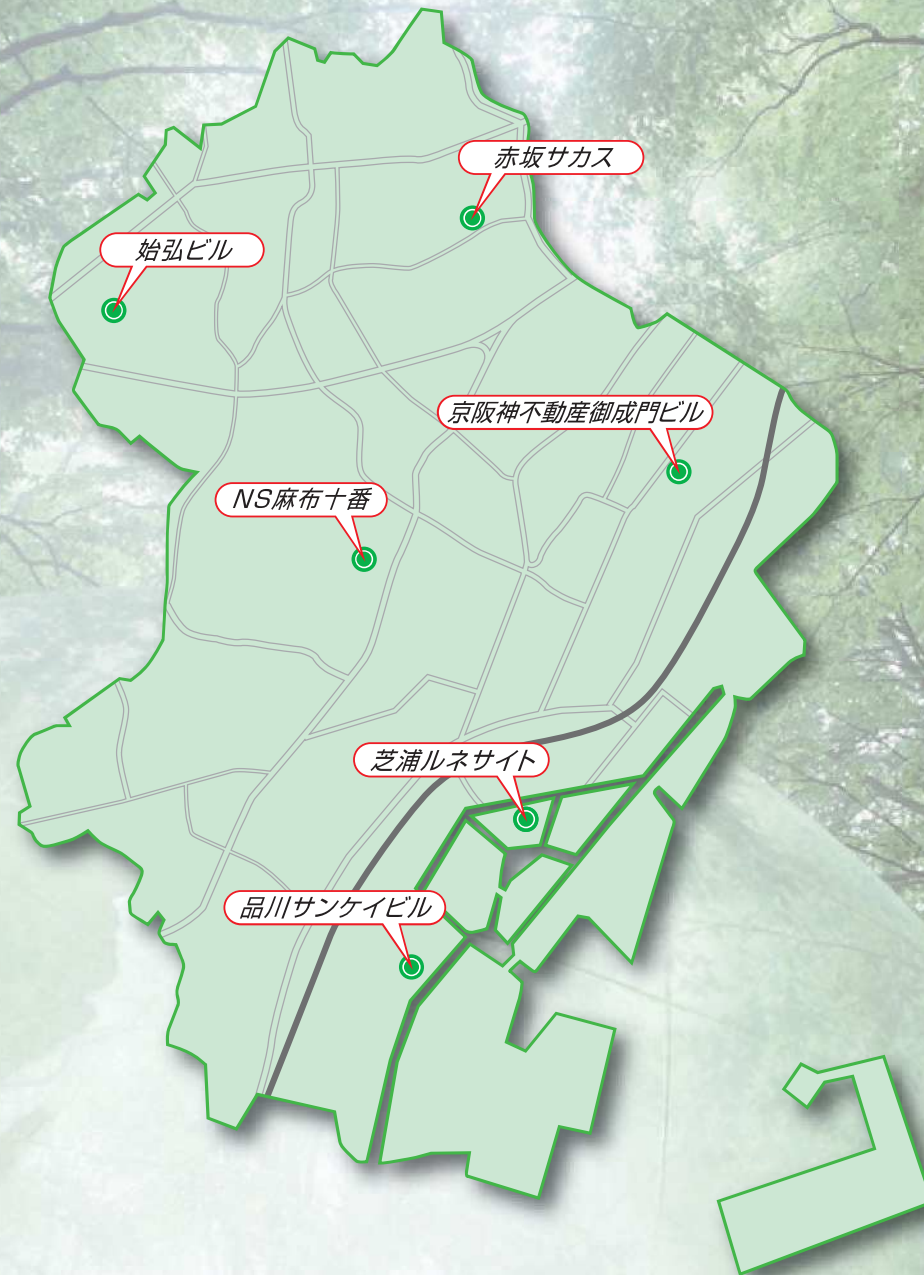


## ごあいさつ

港区は、静かな居住環境とグローバルな経済活動の両立する都心として発展しております。都心環境としての目標は、安全で快適な、生きものにもやさしい自然との共生都市です。都心の自然環境の基でもある緑については、今までも公園の新設、街路樹の整備等、公共緑地の確保に努力を重ねてきました。

しかし、今後も計画的な緑の拡大をはかるためには、民間における緑地の創出が大きな鍵と言えます。

平成16年度に設けられた、この「港区みどりの街づくり賞」が区民や事業者の皆さんの緑化へのさらなる理解と協力のきっかけになり、協働による緑化の推進がさらに輪を広げていくことを願っています。



# Fresh Greenery and Leaves

港区では、昭和54年度から建築計画に伴う緑化計画書の提出を義務付け、緑化の指導を行ってきました。緑豊かな都市づくりには、公共の緑とともに、民間施設の緑化が重要な役割を果たしています。

このような中で、「港区みどりの街づくり賞」は、環境への配慮と優れた緑化計画を行い、その緑地を維持している区民や事業者の皆さんを表彰し、緑化行政への協力に感謝を示すと共に、さらなる民間緑化の発展を願って、平成16年度に新たに設けられた賞です。

## 港区みどりの街づくり賞実施要領

### 【目的】

第1条 この要領は、区内の民間緑化施設のうち、特に優れたものに対し表彰を行い、区内緑化の一層の推進を図ることを目的とする。

### 【表彰対象者】

第2条 表彰対象者は、緑化施設の所有者又は管理者とする。

### 【表彰対象施設】

第3条 表彰対象施設は、次の各号に該当するものとする。  
(1)前々年度に完了した建築計画に伴う緑化施設で、港区みどりを守る条例施行規則（昭和49年港区規則第33号）第11条の緑化基準を原則満たしており、緑化完了届が提出されているもの  
(2)港区緑化協力員により推薦された施設で、前項に該当しないもの

### 【受賞施設の選定】

第4条 受賞施設の選定は、年度毎に選任された学識経験者、都市緑化に造詣の深い区民及び環境リサイクル支援部長をもって組織する選定審査会が、次に掲げる選定基準を基に決定する。

- (1)周辺の景観と調和し、優れたデザインであること。
- (2)維持管理が適切に行われていること。
- (3)自然環境の保護と再生に努めていること。
- (4)建築物と植栽地がバランスよく配置されていること。
- (5)既存樹木を活用していること。
- (6)生きものにやさしい植栽計画になっていること。
- (7)在来植物を取り入れていること。
- (8)地域社会とのつながりを持ち、地区への貢献が高いこと。
- (9)先進的な技術を取り入れていること。
- (10)施工と仕上がりの水準が高いこと。

### 【賞の種類】

第5条 賞の種類は、次に掲げるものを基準とし、詳細は毎年度選定審査会で決定する。

- (1)港区みどりの街づくり賞 3点 第3条(1)を対象とする。
- (2)特別賞 2点 第3条(2)を対象とする。

### 【賞の授与】

第6条 受賞者には、予算の範囲内で、表彰状及び銘板を授与する。

### 【賞の取り消し】

第7条 経年後、受賞施設が次の各号に該当するときは、選定審査会の決定を経て、受賞を取り消すことができる。

- (1)受賞施設が取り壊された場合
  - (2)受賞施設として相応しくない状態になった場合
- 2.前項1の規定による取り消しをしようとするときは、あらかじめ、当該取り消しをされるべきものにその理由を通知し、そのものが意見を述べる機会を与えなければならない。

### 【事務の処理】

第8条 この要領による事業の実施に関する事務は、支援部環境課が行う。

### 【委任】

第9条 この要領に定めるもののほか必要な事項は、支援部長が別に定める。

付 則/この要領は、平成16年4月1日から施行する。

付 則/この要領は、平成18年4月1日から施行する。

付 則/この要領は、平成21年4月1日から施行する。



平成22年度受賞式





## N S 麻布十番

太陽と月を模したという円状のくり抜きのある建物北側の外壁にリュウノヒゲとヘデラがボーダー状にびっしりと植栽され、シンプルながら大胆なデザインが歩行者の目をひきつけています。



- 所在地：麻布十番 3-6-2
- 所有者：日神不動産(株)
- 設計者：(株)トルテック都市建築設計事務所
- 施設用途：店舗、事務所
- 敷地面積：416.63m<sup>2</sup>
- 緑化面積：113.21m<sup>2</sup>
- 接道緑化延長：35.40m
- 接道緑化率：57.3%
- 緑化面積率：27.2%



## 始弘ビル

保護樹木に登録されているサクラは、所有者によって大切に管理され、巨木として地域に根付いています。春には、近隣に住まう人々や通行者の目を楽しませ、思わず立ち止まって眺める人々の光景も見られます。



- 所在地：南青山 5-7-23
- 所有者：平山幹子
- 設計者：(株)佐藤秀工務店
- 施設用途：個人住宅、店舗、事務所
- 敷地面積：約660m<sup>2</sup>
- 緑化面積：接道、壁面、屋上、ベランダ

## 港区 みどりの街づくり賞 ~これまでの受賞施設~

2004 (平成16年度)



ペンブローク ヒカワガーデンズ  
他4物件

2005 (平成17年度)



日本テレビタワー・汐留タワー  
他4物件

2006 (平成18年度)



パークマンション南麻布  
他4物件

施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
ペンブローク ヒカワガーデンズ	赤坂6-19-20	ペンブローク アカサカ、リアルエステイト エルエルシー	(株) プレイスメディア	共同住宅
品川ランドコンプレックス品川セントラルガーデン	港南2-16	品川駅東口B-1地区10社会	(株) 松田平田設計事務所	共同住宅、事務所、店舗
六本木ヒルズ	六本木6-10他	六本木六丁目地区市街地再開発組合 理事長 原 保	森ビル(株) / (株) 愛植物設計事務所	共同住宅、事務所、店舗他
西町ハウス	元麻布2-14-4	榎本純子、昭和地所		共同住宅、事務所
日本基督教団安藤記念教会	元麻布2-14-16	佐野英二	吉武長一	教会

施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
青山ライズスクエア	南青山5-1-22	アルファオフィス(有)、伊藤一(伊藤家代表)	(株) 東畑建築事務所	事務所、店舗 他
日本テレビタワー・汐留タワー	東新橋1-6-1	日本テレビ放送網(株)、三菱信託銀行(株)	(株) 三菱地所設計、鹿島建設(株)	事務所、ホテル 他
ガーデンコート元麻布	元麻布2-7-28	エヌ・ティ・ティ都市開発(株)、エヌ・ティ・ティビジネスアソシエ(株)	エヌ・ティ・ティ都市開発(株)	共同住宅
ビューロー品川	港南4-1-6	(株) スペースデザイン	(株) 入江三宅設計事務所	共同住宅、店舗
猪俣邸	南麻布4-8-8	猪俣 靖	日本ホームズ(株)	戸建住宅

施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
青山ザ・タワー	南青山2-29-6	積水ハウス(株)、野村不動産(株)	(株) 坂倉建築研究所、積水ハウス(株)、(株) 竹中工務店、(株) 石橋エクステリア	共同住宅
味の素グループ高輪研修センター	高輪3-13-65	味の素(株)	(株) 久米設計	研修施設
パークハウス麻布鳥居坂	六本木5-14-9	パークハウス麻布鳥居坂管理組合	(株) 竹中工務店	共同住宅
パークマンション南麻布	南麻布4-9-34	三井不動産(株)、住友商事(株)	アーキサイトメビウス(株)、(株) ランドスキップ	共同住宅
コスモポリス品川	港南3-6-21	コスモポリス品川管理組合	(株) 銭高組一級建築士事務所、リクルートコスモス一級建築士事務所	共同住宅

施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
赤坂インターシティ・ホームパイクアウト	赤坂1-11-44 他	興和不動産(株)	(株) 日本設計	事務所、共同住宅
東京 芝 とうふ屋うかい	芝公園4-4-13	(株) うかい	(有) 桂田設計一級建築事務所	店舗
パークタワー品川ベイワード	港南3-5-10	パークタワー品川ベイワード管理組合	三井住友建設(株)	共同住宅
白金アルシティア	白金1-17-1,2,3	白金全体街区協議会	(株) 梓設計	共同住宅、事務所、店舗
ATHERTON PLACE	白金2-1-34	(株) ダイイチ企業	Tom Johnson、(有) 中川善仁設計事務所	共同住宅

施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
普連土学園120周年記念館	三田3-2-27	学校法人普連土学園	(株) 山下設計	学校
三田ツインビル西館	三田3-5-27	住友不動産(株)	(株) 日建設計	事務所、共同住宅、店舗
SS南青山PART-3	南青山5-7-2	テナント：(株) 尚光商会、(株) フランドル	(株) ノンフレーム	物販店舗
GRACE 六本木	六本木7-13-7	(株) フレググインターナショナル	(有) グラマラス、(有) イクス・アーク都市設計、(有) スタイルイスタイルリビング	店舗
白金K/N邸	白金3丁目	個人宅	(株) 藤木隆男建築研究所	戸建て住宅

施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
東京ミッドタウン	赤坂9-7-1 他	事業者代表：三井不動産(株)	Skidmore,Owings&Merrill LLP、(株) 日建設計、EDAW	事務所、店舗、ホテル、集合場、共同住宅、駐車場
キャピタルマークタワー	芝浦4-10-1	東急不動産(株)、東田不動産(株)、三菱地所(株)、昭栄(株)、(株) サンケイビル	(株) 苑環境計画、(株) 日建ハウジングシステム	共同住宅
パークコート虎ノ門 愛宕タワー	虎ノ門3-14-1	三井不動産レジデンシャル(株)	清水建設(株)	共同住宅
赤坂タワーレジデンストップオブザヒル	赤坂2-17-50	赤坂タワーレジデンストップオブザヒル管理組合	(株) 日建ハウジングシステム、(株) 竹中工務店	共同住宅
藤田邸	南青山2-10-4	藤田 二郎	—	個人宅

2007 (平成19年度)



ATHERTON PLACE  
他4物件

2008 (平成20年度)



普連土学園120周年記念館  
他4物件

2009 (平成21年度)



赤坂タワーレジデンストップオブザヒル  
他4物件





## 赤坂サカス

敷地内に植えられていた樹木をできる限り残しながら、「和」をテーマとして日本に自生する多種多様な樹木や草花を新たに植栽し、道行く人が四季を感じられる空間をつくり出しています。また、斜面地をうまく活かしてボリュームのある緑地帯や散策路を形成し、北側住宅地にも配慮しつつ、新たな人の流れをつくり出すことで、地域との共生を目指した配置計画となっています。



- 所在地：赤坂 5-3-1
- 所有者：(株)東京放送ホールディングス
- 設計者：(株)久米設計
- 施設用途：事務所、劇場、共同住宅
- 敷地面積：33,095.74m<sup>2</sup>
- 緑化面積：7,288.35m<sup>2</sup>
- 接道緑化延長：339.51m
- 接道緑化率：72.6%
- 緑化面積率：22.0%



## 芝浦ルネサイト

3つの街区を一体的に計画・整備することで、臨海部の広大な空間スケールに呼応した連続性を感じられる緑地を形成しています。また、最初から大きな樹木を多く植栽することにより、完成された都市の森を創出しています。



- 所在地：芝浦 3-9-14 他
- 所有者：(芝浦工業大学芝浦キャンパス) 学校法人芝浦工業大学 (芝浦ルネサイトタワー) (株)新日鉄都市開発 日本土地建物(株) (ホテルグレイスリー田町) 事業者代表：阪急電鉄(株)
- 設計者：戸田建設(株) (株)日建設計 (設計協力：ランドスケープ) (株)プレイスメディア
- 施設用途：事務所、ホテル、大学
- 敷地面積：7,565.41m<sup>2</sup>
- 緑化面積：1,602.80m<sup>2</sup>
- 接道緑化延長：374.75m
- 接道緑化率：70.6%
- 緑化面積率：21.4%



## 京阪神不動産 御成門ビル

地上部をはじめ、屋上や壁面などあらゆる場所において徹底的に緑化を図っています。また、緑の濃い常緑樹中心の植栽に、斑入り樹種を取り入れることで緑の変化を創出したり、テイカカズラの壁面緑化とフィリアオキを組み合わせるなど様々な手法を試みています。



- 所在地：新橋 6-16-12
- 所有者：京阪神不動産(株)
- 設計者：(株)日建設計
- 施設用途：事務所
- 敷地面積：523.88m<sup>2</sup>
- 緑化面積：668.68m<sup>2</sup>
- 接道緑化延長：44.81m
- 接道緑化率：58.0%
- 緑化面積率：127.6%



## 品川サンケイビル

天井と床の間のスパンドレル部に植栽された建物西側の壁面緑化が目玉のデザインとなっています。また、メンテナンス通路を設け、細やかな維持管理ができるよう配慮するとともに、通路内に排水経路を設置するなど、意匠性を損なわないような工夫も凝らしています。



- 所在地：港南 2-4-15
- 所有者：(株)サンケイビル
- 設計者：東急建設(株)一級建築士事務所
- 施設用途：事務所
- 敷地面積：498.47m<sup>2</sup>
- 緑化面積：454.30m<sup>2</sup>
- 接道緑化延長：27.06m
- 接道緑化率：60.1%
- 緑化面積率：91.1%